

## 第26回 大東市地域公共交通会議 議事概要

- I 日時 令和8年9月3日（木） 午後4時00分～5時30分
- II 場所 大東市立市民会館 3階 中会議室
- III 出席者 委員26名（欠席2名）及び事務局4名（議決権総数 21/23）
- IV 議題等
1. 開会
  2. 会長選任
  3. 第25回大東市地域公共交通会議議事概要について（報告）
  4. 令和7年度公共交通不便地調査および再編の方向性について
  5. コミュニティバスおよび阪奈生駒線の運賃改正について
  6. その他
- 東大阪市令和8年度社会実験（巡回型乗合交通）の概要について  
（東大阪市）

### ■議事内容

#### 1. 開会

【副市長】 挨拶

【事務局】 委員紹介

#### 2. 会長選任

【副市長】 大東市地域公共交通会議規則第2条第3項の規定により委員の互選にて定める。

【各委員】 事務局一任。

【事務局】 会長に波床委員を提案。

【各委員】 異議なし。

【副市長】 波床委員を会長に決定します。

【会長】 挨拶

#### 3. 第25回大東市地域公共交通会議議事概要について（報告）

【各委員】 意見なし

#### 4. 令和7年度公共交通不便地調査および再編の方向性について

<事務局より、「不便地調査および再編の方向性」について説明>

【委員】

中垣内地区は東部地域乗合タクシーの範囲であるため、今回のアンケート対象外である。

しかし、再編計画に東部地域乗合タクシーの廃止が入っているのはなぜか。

また、AI オンデマンド交通導入により現状より利便性は上がるのか。

【事務局】

今回のアンケート対象は現在の不便地域のお住いの方の意向を確認するために行った。不便地の利便性を向上していく必要があるが大東市の財政状況が厳しいため、スクラップアンドビルドで、東部地域乗合タクシーと南部地域コミュニティバスを置き換えとしてAI オンデマンド交通を導入し、利用して頂きたい。

利便性の向上については、これまでは定時路線のため時間が決まっていたが、自分の好きなタイミングで予約が可能となる。すぐに配車が出来れば便利になると思う。

もし予約が重複すれば少し時間がかかるかもしれない。

【会長】

AI オンデマンド交通は、好きな時間に出発できるのが大きなメリット。同時間に全然違う場所の人が予約すれば、時間がかかるのがデメリットである。

【委員】

AI オンデマンド交通の行先はどう想定しているか。

【事務局】

駅、買物施設等、圏域にかかわらず停留所は設置しようと考えている。

【会長】

つまり現在の乗合タクシーやコミュニティバスの利便性は確保できるということ。

【委員】

東諸福地区は不便地がある。太子田地区はコミュニティバスの延伸があるが、諸福地区はどうなるのか。

【事務局】

令和6年の乗込調査アンケート結果から、延伸して所要時間があまり長くなることは利便性が落ちるのでできないと考えている。

そのため、延伸できない地域はAI オンデマンド交通によって不便地の解消を目指していく。

## 5. コミュニティバスおよび阪奈生駒線の運賃改正について

<事務局より、「コミュニティバスおよび阪奈生駒線の運賃改正」について説明>

【各委員】 意見なし

## 6. 東大阪市令和8年度社会実験（巡回型乗合交通）の概要について

<東大阪市より、「社会実験（巡回型乗合交通）の概要」について説明>

【委員】

東大阪市内は既存のバス路線が多数あるが、その影響等は考慮しているのか。

【東大阪市】

もともとバス路線があった地域が休廃止となり、地元の要望もあって走らせることにした。

近鉄バスの萱島線と重複する箇所もあるが、近鉄バスと協議をしたうえで停留所を設定する。

【委員】

協議を進めるということは、協議はこれからなのか。

また、協議が調わない場合はどうなるのか。

【東大阪市】

東大阪市の地域公共交通会議でこの事業を実施することで協議は調っている。将来的に大東市に乗り入れをするので、報告させてもらった。

【委員】

住道駅はバスが多いが、駅から少し離れた場所に停留所を設置するのか。

【東大阪市】

駅前広場ではなく安全に乗降できる少し離れた場所とする。

【会長】

企業のバスが送迎で乗降している場所。

【委員】

運行開始は秋からで住道駅の乗入れは春ぐらいとのことだが、なぜ時期が違うのか。

また、大東市民も乗れるのか。

【東大阪市】

国補助の活用事業のため、他市である住道駅の乗入は地域公共交通活性化法による計画の位置づけという補助条件を満たさなかった。

よって国補助の期間中は住道駅に乗入が出来ない。大東市民も利用可能。

【会長】

その他、意見はないか。

【事務局】

今回、再編の方向性の4パターンについて説明したが、庁内で議論を開始し、1つの案に絞って次回に報告したいと考えている。

【閉会】